

環境情報学府・女性院生研究支援奨学金募集要項

平成30年 9月 3日

環境情報学府長 根上 生也

横浜国立大学では、男女共同参画基本方針に、1. 教育、研究、就業の場における実質的な男女平等の実現
2. 積極的改善措置の採用、3. 男女共同参画実現のための教育・研究、日常活動の充実をかかげており、これまでに男女共同参画推進室を中心に講演会、シンポジウムの開催、大学入試センター試験時の一時保育の実施や横浜市認可保育園の学内設置などに取り組んできました。さらに、科学技術振興機構の女性研究者支援事業の採択(平成24-26年度)を受けて、平成25年4月1日から、男女共同参画推進室が教育・研究の機能を備えた男女共同参画推進センターへと発展改組されました。センターでは基本方針にそって、ライフイベント中の女性研究者などの研究活動支援のための「研究支援員制度」や、様々な理由で研究を中断せざるを得なかった女性研究者の「短期間雇用による本格的な研究始動への支援活動(みはるかす研究員制度)」、「妊娠・出産・育児・介護などに関わる情報発信」、「働きやすい職場環境の整備への要望発信」など男女共同参画実現のための様々な活動を継続的に、積極的に取り組んでいます。

今年度も本学府所属の博士課程後期女性院生で、「子育て」・「介護」などで「経済的に困難を抱えている」方に勉学支援のための研究支援奨学金を給付する事業を行います。課程後期進学予定者も申請ができます。

本事業の趣旨をご理解の上、積極的に申請手続きをとってください。

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| ●月額 | 3万円 平成30年11月から平成31年3月までの5か月間 |
| ●対象数 | 若干名 |
| ●申請資格 | 博士課程後期学生(支給対象期間に休学する方は申請できません) |
| ●申請書 | 必要とする理由(A4 1枚)と、その証明となる書類(課税証明書を含む) |
| ●提出締切 | 10月19日(金) 16:00 |
| ●提出先 | 環境系支援課環境情報学府係窓口 |

* 結果は12月上旬までに応募者にお知らせします。なお、面接を行う場合があります。